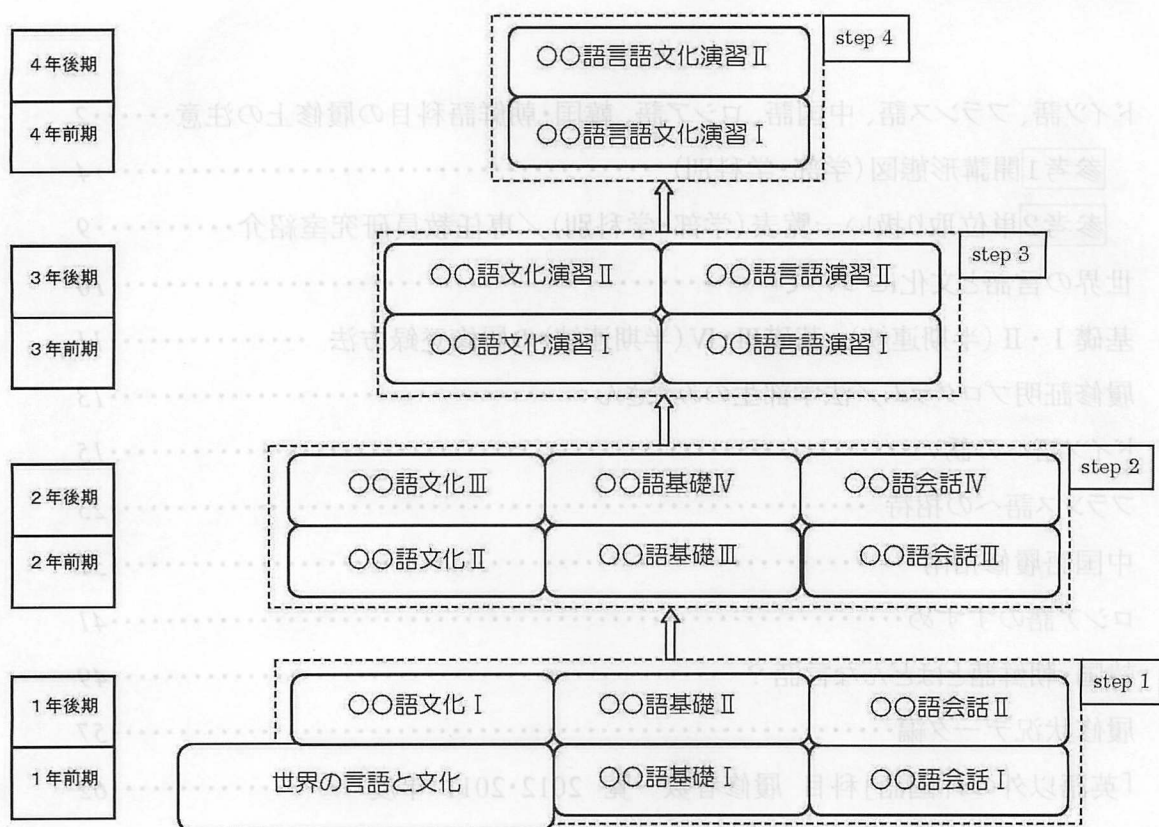


履修上の注意

北海学園大学で開講されている「ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語」の科目は下図の通りです。各語種とも、同種類の科目が配置されています。

「〇〇語」の部分には、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「ロシア語」あるいは「韓国・朝鮮語」を入れて読んでください。例えば「ドイツ語基礎Ⅰ」、「ドイツ語会話Ⅰ」、「ドイツ語文化Ⅰ」など。



注意(1)

各科目の単位数は次のようになっています。

半期2単位科目： 世界の言語と文化、〇〇語文化、〇〇語言語演習、〇〇語文化演習、
〇〇語言語文化演習

半期1単位科目： 〇〇語基礎、〇〇語会話

注意(2)

学部(学科)によっては、上図にある科目の内、正式に履修することができないもの(授業に出て学期末テストに合格しても、正式な単位として認められない科目)があります。p.4～p.8の **参考1**「英語以外の外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語)」科目の開講形態図(学部・学科別)によって、確認しておいてください。

注意(3)

履修上の原則は、各学部、学科によって少しずつ異なっています。p.4の **参考1**「英語以外の外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語)」科目の各学部・学科別の開講形態図に付された注意書きを読み、確認してください。

外国語学習は、典型的な積み上げ方式です。2年次以降の科目を履修するには、直前の学年に開講されている当該語種の科目の単位を前後期それぞれ1単位以上は修得しておくことが最低限望ましいでしょう。しかし、学習効果を上げたいと思うのであれば、1、2年次の段階では、「基礎」、「会話」、「文化」の科目をすべて履修していくようにしましょう。なぜなら、「基礎」、「会話」、「文化」の3種類の科目は、相互に関連し、補完しあうものですから。

注意(4)

ところで、ただ単に卒業することだけを目的にするのであれば、本学では「英語以外の外国語」の単位を全く修得しなくても、卒業は可能です。つまり、やる気がなければ履修しなくてもよい科目というわけです。「新しい外国語を勉強するなんて面倒くさい！経済学(あるいは経営学、法学、工学など)を勉強するために入学したのに、何で今さら外国語なんや！！」といった学生さん達はご心配なく。無理に履修する必要は全くありません。北海学園大学における「英語以外の外国語科目」のカリキュラムは、とにかく学びたいという、知的好奇心に溢れた人達を対象にして作られたものです。つまり、やる気のある人だけからなる少人数クラスで4年間継続して勉強できる環境を提供し、外語大生に近いレベルの語学力を養成しようと考えているのです(少数精鋭主義なのだ!!)。

注意(5)

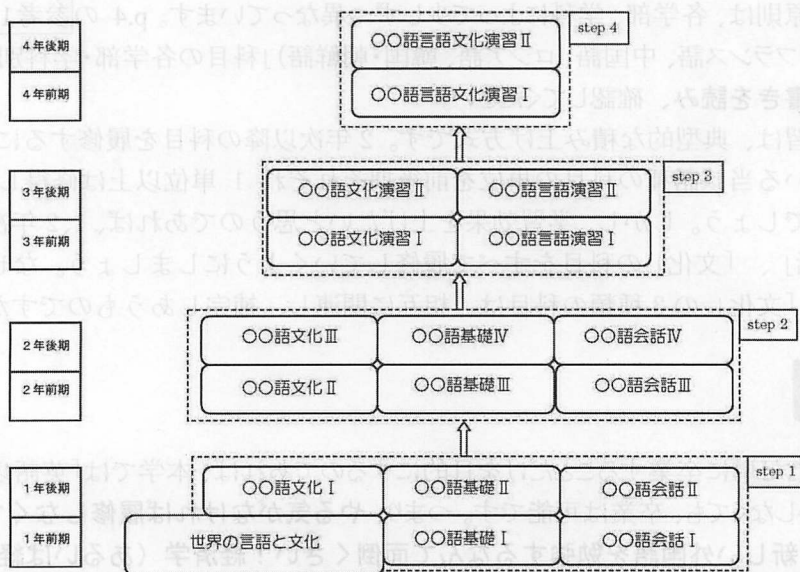
英語以外の外国語を複数(例えば、ドイツ語とフランス語)学習することも可能です。p.9の **参考2**「英語以外の外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語)」科目の単位取り扱い一覧表(学部・学科別)を見るとわかりますが、学部によっては、外国語科目の単位が驚くほどたくさん卒業単位として認められます。知的欲求を満たすことが第一の目的とカッコイイことを言いつつも、正直、うれしいじゃありませんか。「二兎を追う者は一兎も得ず」となっては困りますが、世の中には、三兎も四兎も得てしまう器用な人がいますし、一兎を得るために別の一兎を追っかけてみる方法だってあります。複数の外国語に挑戦してみませんか。もちろん、2年生から新しい外国語を勉強し始めることも可能です。

「英語以外の外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語)」科目

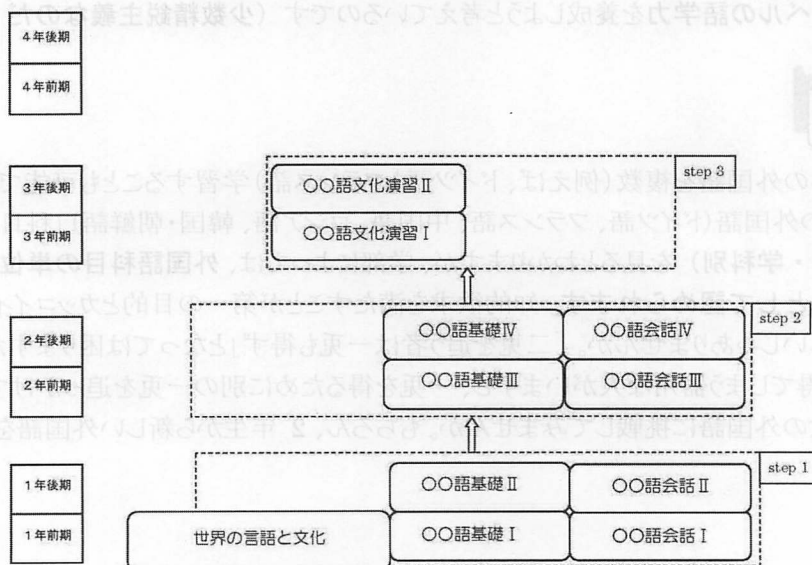
2013 年度入学生用 開講形態図(学部・学科別)

経済学部 1部

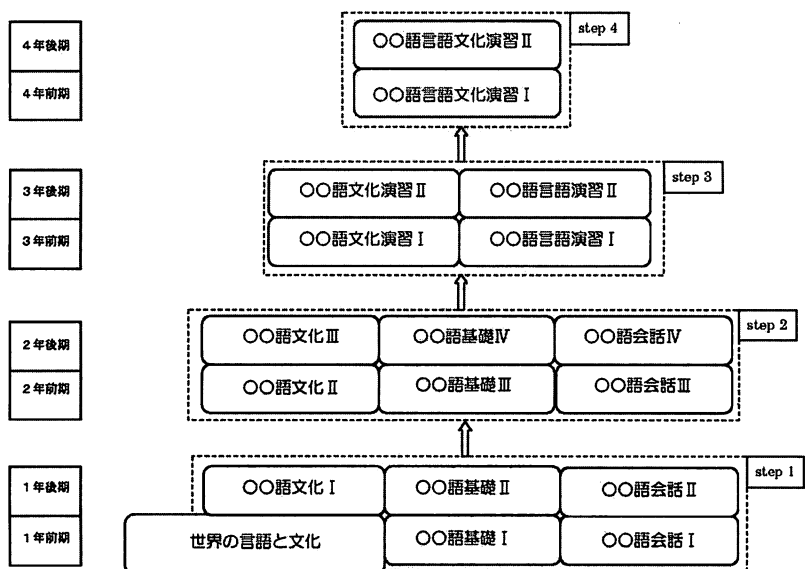
・外国語科目は8単位必修(その内、4単位は「英語」科目でなければならない)。



経営学部 1部

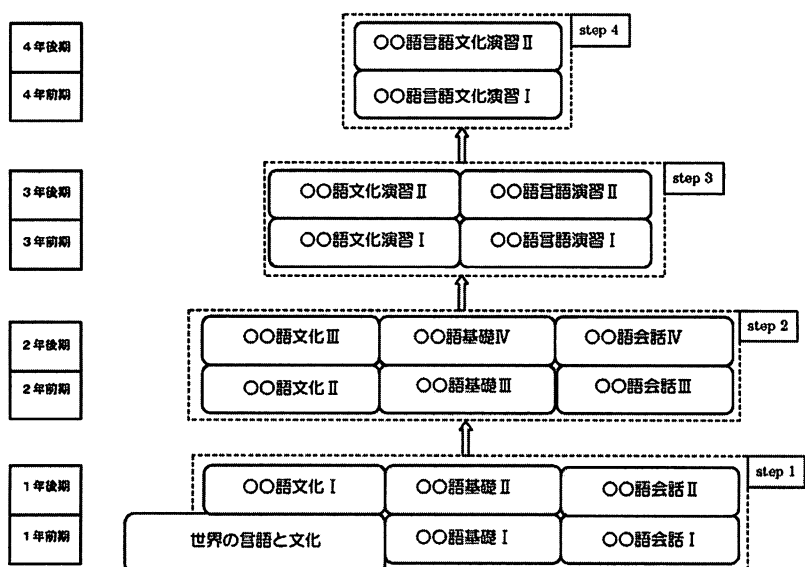


法 学 部 1部



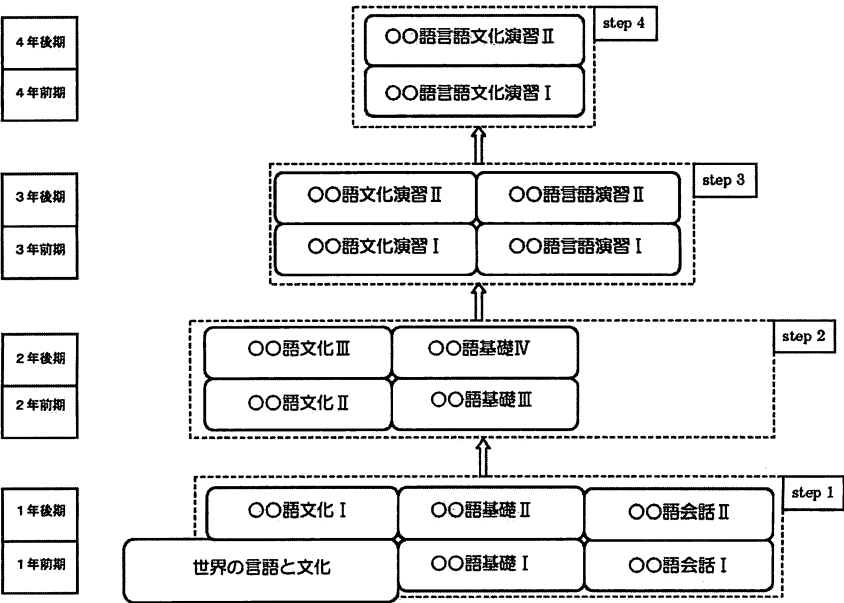
人 文 学 部 1部

・日本文化学科では、外国語科目は4単位必修(「英語」でも「英語以外の外国語」でもよい)。



工 学 部

- ・卒業に必要な外国語科目（「英語」、「英語以外の外国語」）の単位数は学科により異なるので、p.9の参考2「単位取り扱い一覧表」で確認すること。
- ・修得した単位が「卒業に必要な単位」として認められる限度は学科により異なるので、p.9の参考2「単位取り扱い一覧表」で確認すること。
- ・韓国・朝鮮語は、山鼻校舎で「会話Ⅲ・Ⅳ」も履修可能。

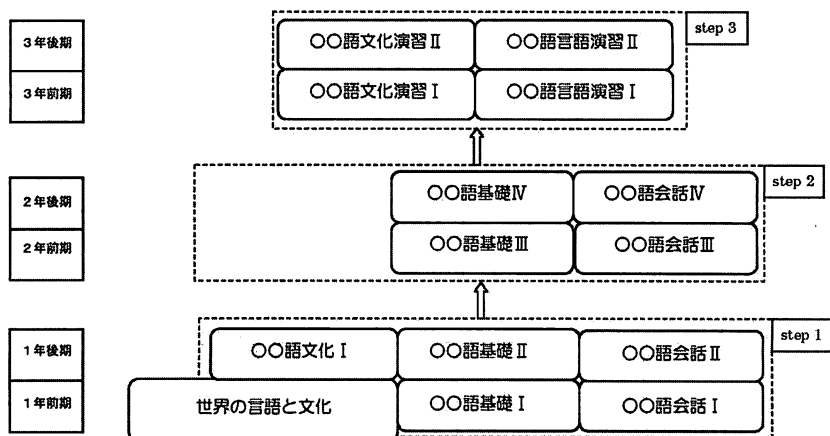


※山鼻校舎で開講される「英語以外の外国語」の科目は以下の通りです。なお、3・4年次科目は豊平校舎での受講となる。

	基礎Ⅰ・Ⅱ	基礎Ⅲ・Ⅳ	文化Ⅱ・Ⅲ	会話Ⅰ・Ⅱ	会話Ⅲ・Ⅳ
ドイツ語	○	○	○		
フランス語		○	○		
中国語	○	○	○	○	
ロシア語	○	○	○	○	
韓国・朝鮮語	○	○	○	○	○

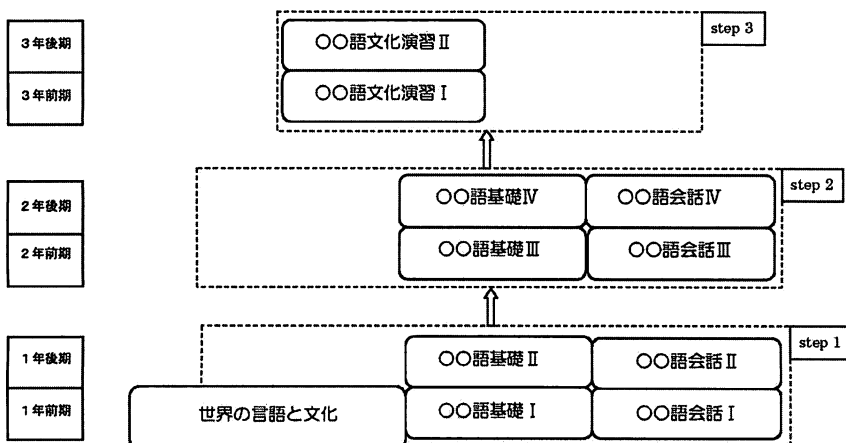
経済学部 2部

・「会話Ⅲ・Ⅳ」と「言語演習Ⅰ・Ⅱ」は、1部(昼間部)との合同授業になります。



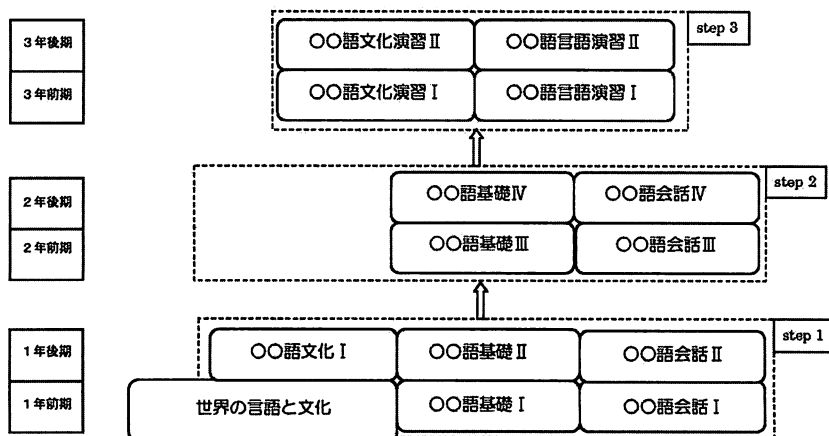
経営学部 2部

・「会話Ⅲ・Ⅳ」は、1部(昼間部)との合同授業になります。



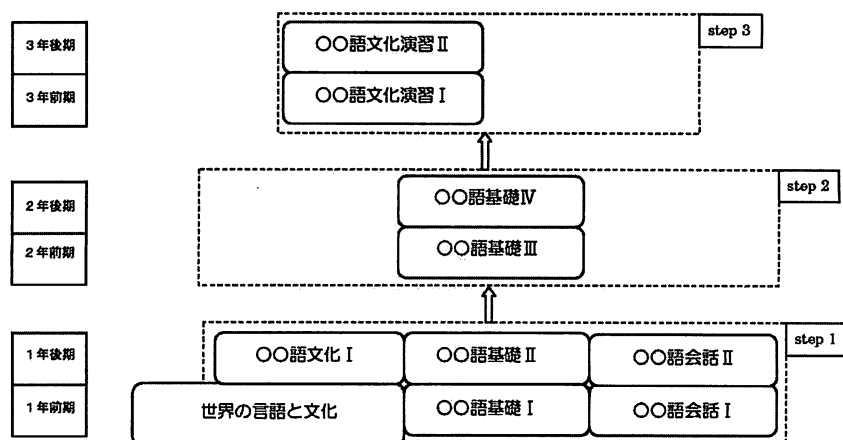
法 学 部 2部

・「会話Ⅲ・Ⅳ」と「言語演習Ⅰ・Ⅱ」は、1部(昼間部)との合同授業になります。



人 文 学 部 2部

・日本文化学科では、外国語科目は4単位必修(「英語」でも「英語以外の外国語」でもよい)。



外国語科目（「英語」および「英語以外の外国語」）
単位取り扱い一覧表（学部・学科別）＜2013 年度入学者用＞

学部・学科・コース		必修単位数 修得しなければ卒業できない外国語科目の単位数	正式に履修できる 「英語以外の外国語」の単位数 ※「世界の言語と文化」は除く。	外国語科目の単位が 卒業に必要な単位 として認められる限度
経済学部 1部		英語科目 4 単位 を含む 8 単位	1 語種につき 26 単位	44 単位
経営学部 1部		0 単位	1 語種につき 12 単位	32 単位
法学部 1部		0 単位	1 語種につき 26 単位	60 単位
人文学部 1部 日本文化学科		4 単位	1 語種につき 26 単位	44 単位
人文学部 1部 英米文化学科		0 単位		
工学部 社会環境工学科	社会環境コース	英語 2 科目 2 単位	1 語種につき 24 単位 (韓国・朝鮮語は 26 単位)	42 単位
	環境情報コース	英語 2 科目 2 単位 を含む 4 単位		42 単位
工学部 建築学科		0 単位		42 単位
工学部 電子情報工学科		英語 4 科目 4 単位		30 単位
工学部 生命工学科		英語 2 科目 2 単位		54 単位
経済学部 2部		0 単位	1 語種につき 18 単位	48 単位
経営学部 2部		0 単位	1 語種につき 12 単位	36 単位
法学部 2部		0 単位	1 語種につき 18 単位	56 単位
人文学部 2部 日本文化学科		4 単位	1 語種につき 12 単位	36 単位
人文学部 2部 英米文化学科		0 単位		

「英語以外の外国語」担当 専任教員研究室紹介

教 員 名	所属・職名	研究室・内線電話	担当語種	質問メール
せがわ しゅうじ 瀬川 修二	経済学部・教授	研究棟(4号館)6F 内線 2344	ドイツ語	segawa@elsa.hokkai-s-u.ac.jp
きたはら ひろし 北原 博	法学部・教授	研究棟(4号館)6F 内線 2345		kitahara@hgu.jp
くまさか りょう 熊坂 亮	工学部・准教授	研究棟(4号館)6F 内線 2350		kumasaka_r@arc.hokkai-s-u.ac.jp
なかむら さとし 中村 寿司	法学部・教授	研究棟(4号館)2F 内線 2300	フランス語	nakamura@elsa.hokkai-s-u.ac.jp
おおたに みちより 大谷 通順	人文学部・教授	図書館棟 5F 内線 2284	中国語	otani@elsa.hokkai-s-u.ac.jp
まいまいてい りていふ 買買提 力提甫	工学部・教授	研究棟(4号館)6F 内線 2348		maimaiti@cvt.hokkai-s-u.ac.jp
なかね けんいち 中根 研一	法学部・准教授	図書館棟5F 内線 2292		nakane@wise.hokkai-s-u.ac.jp
てらだ よしたか 寺田 吉孝	人文学部・教授	研究棟(4号館)5F 内線 2329	ロシア語	yterada@elsa.hokkai-s-u.ac.jp
つじ ひろのり 辻 弘範	経済学部・准教授	研究棟(4号館)4F 内線 2313	韓国・朝鮮語	tsuji@econ.hokkai-s-u.ac.jp